

ダイバーシティから考える社会人力形成論
Social Skills Considering from Diversity
科目ナンバー：00HFC5

講義

1単位 1学期集中

【担当教員】

山本 麻希・野中 尋史

【教員室または連絡先】

生物棟 255号室 umiushi@vos.nagaokaut.ac.jp

【授業目的および達成目標】

自らの強みを活かし、多様な個性や特性を持った人々と良い人間関係を築きながら、キャリアプランを中心に充実した将来ビジョンを描くことができるようにすることを本講義の目的とする。今日の課題となっている無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)への気づきを通して、SDGsとも深く関連する国籍・人種・宗教等に関わる多様性(ダイバーシティ)や性差(ジェンダー)平等などに関わる課題を理解し、多様な人々と協働できる社会人力を磨き、ワーク・ライフ・バランスの意義についても十分な理解を得る。

【達成目標】自らの強みに気づき、将来ビジョンを描くことができる。ダイバーシティ、アンコンシャス・バイアス、ワーク・ライフ・バランスに対して自分なりの意見を述べることができる。SDGsのゴール5であるジェンダー平等を達成する上で必要な知識を得る。

【授業キーワード】

キャリア形成、ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティ、ジェンダー平等、アンコンシャス・バイアス

【授業内容および授業方法】

講義とワークショップ、ゲスト講義、一部一般公開あり

【授業項目】

- ・ 1時間目 講義：オリエンテーション（ねらいや内容、評価について）、自己理解、国籍・人種・宗教等に関わる多様性(ダイバーシティ)について
- ・ 2時間目 講義：男女共同参画に必要な性差（ジェンダー）平等・無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）について
- ・ 3時間目 ゲスト講義：ハラスメントについて
- ・ 4時間目 ワークショップ：ダイバーシティと無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)への気づき
- ・ 5時間目 ゲスト講義：キャリア形成について
- ・ 6時間目 ゲスト講義：働き方改革（ワーク・ライフ・バランス）について
- ・ 7時間目 個人ワーク：これまでの人生の可視化と将来ビジョンを描く
- ・ 8時間目 講義：個人ワークの振り返りとレジリエンス（回復力）について

【授業時間外学習（予習・復習等）】

事前に教科書を購入し、付属のシリアルコードでウェブテストを行い、自分の強みを調べておく。

【教科書】

日本経済新聞出版社「ストレンクスファインダー2.0」2017

【成績の評価方法と評価項目】

授業の課題（40%）、WSの話し合いや将来ビジョンについてのレポート（60%）

【留意事項】

6月3日(水)～7月22日(水) 1限に毎週開催予定。なお、5月27日1限にZOOMの接続テストを実施する。

【参照ホームページ名】

岡技術科学大学男女共同参画推進室

【参照ホームページアドレス】

<http://www.nagaokaut.ac.jp/>